

種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載例

平成 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

所有者コード		所有者名														
①		株式会社〇〇□□△△ ②														
		1 枚のうち ③ 1 枚 目														
行 番 号	資 産 の 種 別 ④	資 産 コ ー ド ⑤	資 産 の 名 称 等 ⑥	数 量 ⑦	取 得 年 月 ⑧			取 得 価 額 ⑨	耐 用 年 数 ⑩	減 価 残 存 率 ⑪	価 額 ⑫	課 税 標 準 の 特 例 率 ⑬		課 税 標 準 額 ⑭	増 加 事 由 ⑮	摘 要 ⑯
					年 号	年	月					率	率			
01	1		コウコクトウ	1	4	20	3	2,000,000	10	0.					1 3・4	
02	2		マヨネーズセイソウセツピ	1	4	20	3	3,000,000	10	0.					1 3・4	
03	2		セイメンセイソウセツピ	1	4	20	6	8,500,000	10	0.					1 3・4	
04	2		コムギコセイソウセツピ	1	4	20	6	5,000,000	10	0.					1 3・4	
05	6		デンワキ	6	4	20	2	300,000	10	0.					1 3・4	
06	6		コピーキ	1	4	20	3	700,000	5	0.					1 3・4	
07										0.					1・2 3・4	
<p>〔記載事項の説明〕 一品申告方式を採用している方は①～⑩(⑤除く)⑮を記載してください。電算申告方式を採用している方は①～⑮(⑤除く)を記載してください。</p> <p>①申告書の所有者コード欄に印字されている番号を記載してください。ただし、初めて申告される方は記載する必要はありません。</p> <p>②必ず氏名又は名称を記載してください。</p> <p>③この「種類別明細書(増加資産・全資産用)」について、2枚のうち1枚目というようにページ数を付けてください。</p> <p>④次の区分により、数字で記載してください。(1.構築物 2.機械及び装置 3.船舶 4.航空機 5.車両及び運搬具 6.工具器具及び備品)</p> <p>⑤記載する必要はありません。</p> <p>⑥資産の名称及び規格等をカタカナ・英字・数字にて20字以内で記載してください。なお、濁点・コンマ等も1字となります。</p> <p>⑦取得した資産の数量を記載してください。</p> <p>⑧資産を実際に取得した年月を記載してください。なお、年号については、3.昭和 4.平成とし、対応する数字を記載してください。</p> <p>⑨取得価額を記載してください。</p> <p>⑩法定耐用年数を記載してください。</p> <p>⑪～⑭特に記載の必要はありません。ただし、電算処理により全資産申告を行う場合は記載してください。</p> <p>⑮資産が増加したことについて、該当する増加事由の番号を○で囲んでください。増加事由(1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他)</p> <p>⑯特例資産を所有されている方は、根拠条文等を記載してください。</p>																
小 計																

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。